

2014年(平成26年)

6/25

No.1058

東京都トラック時報

昭和43年8月16日 第三種郵便物認可 毎月2回(10・25日)発行 1部 90円(送料別)

機関紙

一般社団法人
発行所 東京都トラック協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-1-8

(東京都トラック総合会館)

☎(03) 3359-6251 (代表)

☎(03) 3359-4134 (広報部)

【ホームページアドレス】http://www.totokyo.or.jp/

ID:totokyo パスワード:1009



星野名誉会長



大高会長

東ト協
通常総会

大高会長を再任

「会員・支部重視」深度化へ

東京都トラック協会は6月16日、千代田区の帝国ホテルで平成26年度通常総会を開催した。任期満了に伴う役員改選を行い、大高一夫会長を再任し、新たな執行部体制が発足した。大高会長は就任以来、掲げている「会員重視・支部重視」のスタンスで引き続き協会運営に当たる方針を強調するとともに、業界課題の克服に向けて改めて会員事業者の結束を呼びかけた。副会長には10氏を再任し、ロジステイクス研究会本部長の松本有司氏(金方堂運輸)を新任。また日本貨物運送協同組合連合会の会長に就任した古屋芳彦副会長が退任し、審議役に就任した。



副会長10氏再任
松本氏を新任

総会では25年度事業報告・収支決算や公益目的支出計画実施報告書、および定款の一部改正を承認・決定したほか、役員改選を行った。総会であいさつに立った大高会長は、特に燃料価格が高騰・高止まりしている現状に強い懸念を示し、「軽油引取税の」暫定税率の廃止を含め、要望活動を一層強力に進めていかなければと考える」と述べた。

各種の経済指標が改善傾向を示す中、トラック業界では、平成25年度の貨物輸送量が前年度比2.3%増加するとされている。しかし、軽油価格の高騰による燃料費の増加や、ドライバーをはじめとした労働力不足などにより、トラック運送事業者の経営は、依然として大変厳しい状況が続いている。特に燃料価格は一向に下がる気配がなく、経営を圧迫し続けており、まさに危機的状況にある。

方針について説明し、なかでも会員・支部重視の観点から、事業経営に資する各種講習会の充実に取り組み方針を示した。また6月に入り、トラックが第一当事者の死亡事故が相次いで発生したことを受け、改めて事故防止の徹底を呼びかけた。

その上で、業界が直面する課題克服のためには「会員の結束した力と知恵が必要」と訴え、協会運営や事業推進への協力を求めた。役員改選は、総会を中

断して理事会を開催し、総務委員長の古屋副会長を選考委員長として行われ、大高会長を再任した。また、副会長には13氏の候補があり、選挙の結果、再任の結城幸彦・彦田昌昭・浅井隆・天野智義・長井純一・志村正之・江森東・水野功・千原武美・原玲子の各氏を再任し、新たに副会長を退任した古屋氏が就任した。本部役員は綿引正明専務理事、安藤明・五十嵐優・井出廣久・店橋茂各常務理事を再任。

なお、定款の一部改正は非常時における事業継続、および各支部の内部組織化に伴う規定の整備を内容としたもの。総会では、来賓として名譽会長は前会長の星野良三氏(全日本トラック協会)、顧問は元会長野田



水野副会長



天野副会長



結城副会長



千原副会長



長井副会長



彦田副会長



原副会長



志村副会長



浅井副会長



松本副会長



江森副会長

大高会長
あいさつ

「結束した力と知恵」を

問題など課題が山積しているが、一つひとつ確実に解決していくためには、会員の結束した力と知恵が必要。業界活性化を目指す、共に頑張っていきたい。

紙面あんない

- 全ト協、26年度通常総会
- 燃料高騰対策特別融資の公募
- 東ト協ロジ研・女性部が総会
- 陸災防東京都支部会が総会
- 東ト協連、26年度通常総会

7 6 4 3 2

燃料関係については暫定の観点から各種講習会を実施するなど、積極的に事業を展開することとしている。「安全・安心の確保」に關しては、都内では6月に入り、他県車両を含め、トラックが第一当事者と中型免許制度の問題、高速道路の料金問題など課題が山積しているが、一つひとつ確実に解決していくためには、会員の結束した力と知恵が必要。業界活性化を目指す、共に頑張っていきたい。

免許制度検討会 討議資料を公表

中・小型車の新区分案 7月に提言取りまとめへ

警察庁

警察庁は6月10日、第4回「貨物自動車に係る運転免許制度の在り方に関する有識者検討会」を開催し、提言取りまとめに向けた討議を行い、その討議資料を公表した。それによると、基本的

には中・小型貨物自動車を中心とする車両総重量3.5ト以上7.5ト未満を範囲とする、新たな免許区分を創設し、その取得年齢を18歳に引き下げ、かつ運転経験を問わず取得できるようにする方向で、提言の取りまとめが行われる見通しだ。ただし、安全対策の徹底を図る観点から、取得に当たっては貨物自動車による一定時間の教習や試験を実施する。第3回検討会で提示された3案のうち、この新免許区分導入案をベースに、さらに総合的な安全対策を講じることが妥当とされたものだ。7月に開催予定の第5回検討会で、提言の取りまとめを行う方針(関連記事3面「運輸点描」)。

1ℓ当たりの軽油価格 (東ト協調べ)		購入価格は、購入に関する諸要因(数量・支払条件・地域ほか)により多少の幅があります(消費税込み)。	
☆スタンド	137.0~135.8円	平均=	136.55円
☆ローリー	130.3~121.6円	平均=	124.66円
☆元売り発行カード	142.2~121.5円	平均=	133.17円
☆ディーラー発行カード	139.9~121.0円	平均=	129.37円

5月分
軽油の価格

高速道路各社

東日本・中日本・西日本各高速道路会社は7月1日から、ETCコーポレートカード・多頻度割引の対象となる。ETCコーポレートカード・多頻度割引の対象となる。ETCコーポレートカード・多頻度割引の対象となる。

ETCコーポレートカード利用 7月から平日・朝夕割引

この朝夕の時間帯にそれぞれ最初の1回の利用に限り適用する。なお、この割引対象額は、大口100キロ以上超および100キロ以内でも大都市部の区間に乗り継ぐ場合などは、平日朝夕割引の割引対象額(割引率50%時の割引額×2)を差し引いて算出する。



対象道路は各社が管理する地方部の高速国道および一般有料道路(京葉道路や第三京浜道路など一部を除く)。高速道路料金は今年4月から新料金制度に移行し、ETCコーポレートカードの適用開始を発表した。

改正パートタイム労働法などが公布 適切な対応を

改正「次世代育成支援対策推進法」と改正「パートタイム労働法」が4月23日付で公布されたことから、東京労働局では各企業に適切な対応を呼びかけている。次世代法では、子供の

育成支援対策に関する「事業主行動計画」の策定・届け出を義務付け、一定の基準を設けた企業を認定している。今回の改正ではこの制度について、特例認定制度を設けたもの。



全ト協総会

全日本トラック協会は6月19日、東京都港区の第一ホテル東京で平成26年度(第89回)通常総会を開催し、あいさつに立った星野良三会長は直面的な業界課題として、上昇が続く燃料価格高騰への対応や労働力確保対策、規制見直し要望の実現に取り組む考えを強調した。

燃料問題については、価格高騰に加え、安定的な供給量の確保の問題も出ているとし、「目が離せない状況」と指摘。また運転者の不足感が強まる中で「人の採用・教育・能力開発が経営の重要な問題になってきた」とし、今後の大きなテーマとして労働力対策を挙げた。さらに規制見直し問題について

参入規制の厳格化求める

先に「新規許可手続の厳格化、専業主屋(利用運送)を事業法で監督するよう要望を提出した」と述べ、今後、政府与党に見直し要望の実現を強く働きかける考えを強調した。燃料問題に関しては、出席の事業者から軽油引取税・旧暫定税率の撤廃など「対策を再構築すべきでは」といった意見が出された。これに対して、星野会長は「しっかりと対応したい」とした上で、コスト増分の転嫁が難しいのが実情だが、「荷主に負担してもらうことが大原則」とし、各事業者の取り組みを求めた。

トラック運送業 セーフティネット保証5号、再指定
経済産業省・中小企業庁は6月9日、「セーフティネット保証5号」の業種指定(平成26年度第2四半期分)を公表し、トラック運送業が再指定された。期間は7月1日から9月30日まで。トラック運送業は平成10年7月から継続指定されている。なお、指定業種は全体で157業種。再指定により、セーフティネット保証の特例措置として、①一般保証限度とは別枠で限度額を設定、②保証割合は融資額の100%(一般保証の場合は融資額の80%)、③信用保証料率の引き下げ—が受けられる。ただし、認定要件は「最近3か月間の売上高等が前年同期の売上高等に比して5%以上減少していること」など。

このため、事業経営者や運行管理者が運転者などに対して、より適切な健康管理・指導を実施できるように、トラック運送事業に特化した内容のマニュアルを制作したものの、事故防止対策の一環として、活用を呼びかけている。

萩尾計二副会長が退任し、齋藤充氏が副会長に就任。また常務理事に藤原利雄氏が就任し、退任の村田省三常務理事は参与に就任した。このほか、警察庁「有識者検討会」の運転免許制度見直し案や、高速道路料金・平日朝夕割引のETCコーポレートカード利用への適用などについて報告した。なお議事終了後、国土交通省の田端浩自動車局長が来賓あいさつした。

健康起因事故防止 マニュアルを制作



全日本トラック協会は、このほど、「健康起因事故防止マニュアル」(冊子)を制作・発行した。全日本トラック協会は、このほど、「健康起因事故防止マニュアル」(冊子)を制作・発行した。全日本トラック協会は、このほど、「健康起因事故防止マニュアル」(冊子)を制作・発行した。

新型定期預金 マイナーベスト

平成20年10月1日、商工中金は株式会社になりました。「中小企業による、中小企業のための金融機関」として引き続き、皆さまから信頼され、支持され、これまで以上にお役に立てるよう、全力で努力を続けてまいります。

- 有利な金利設定
- 固定金利の半年複利
- 1年、2年、3年から期間が選べる
- お預け入れは50万円から

■ お問合せ・資料のご請求は
テレホンバンキングセンター (平日9:00~17:00、銀行休業日を除く)

0120-299-233

■ 詳しくはホームページで
<http://www.shokochukin.co.jp/>

- 本店営業部**
〒104-0028 中央区八重洲2-10-17
TEL: 03(3246)9080
- 新宿支店**
〒160-0023 新宿区西新宿1-22-2
TEL: 03(3340)1551
- 押上支店**
〒130-0002 墨田区業平3-10-8
TEL: 03(3624)1161
- 東京支店**
〒105-0012 港区芝大門2-12-18
TEL: 03(3437)1231
- 池袋支店**
〒171-0022 豊島区南池袋1-21-10
TEL: 03(3988)6311
- 深川支店**
〒135-0042 江東区木場5-11-17
TEL: 03(3642)7131
- 大森支店**
〒143-0016 大田区大森北1-1-10
TEL: 03(3763)1251
- 上野支店**
〒110-0005 台東区上野1-10-12
TEL: 03(3834)0111
- 八王子支店**
〒192-0081 八王子市横山町2-5
TEL: 042(646)3131
- 渋谷支店**
〒150-0002 渋谷区渋谷2-17-5
TEL: 03(3486)6511
- 神田支店**
〒101-0045 千代田区神田鍛冶町3-3-12
TEL: 03(3254)6811

全日本トラック協会は7月1日から、中央近代化基金「燃料高騰対策特

別融資」を公募する。公募期間は9月30日まで。公募枠は20億円で、これを超える応募があった場合は、全ト協への先着順(公募枠に達し次第、受付終了)となる。各都道府県トラック協会を通じて、申し込みを受け付ける。

対象事業者は、各都道府県ト協に加入の貨物自動車運送事業者と、その(予定を含む)。

特別融資公募

環境対応車導入に融資

7月から受付開始



共同・特株会社(傘下の貨物自動車運送事業者に係る資金調達に限る)に、商工組合中央金庫との取引資格のある事業者(予定を含む)。

全ト協 燃料高騰対策

別融資」を公募する。公募期間は9月30日まで。公募枠は20億円で、これを超える応募があった場合は、全ト協への先着順(公募枠に達し次第、受付終了)となる。各都道府県トラック協会を通じて、申し込みを受け付ける。

共同・特株会社(傘下の貨物自動車運送事業者に係る資金調達に限る)に、商工組合中央金庫との取引資格のある事業者(予定を含む)。

融資対象は、軽油など燃料価格の高騰・高止まりへの対応や、環境・省エネ対策の推進の観点から、ポスト新長期規制適合車で、平成27年度燃費基準を達成した車両の導入に必要な設備資金。融資限度は個別企業体・共同とも3千万円(地方協会の限度額とは別枠)。融資利率は取扱金融機関の所定利率(最優遇利率を適用)。

5月113と高水準 13か月連続の上昇に

全日本トラック協会によると、5月の求荷求車情報ネットワークWebKIT成約運賃指数(平成22年4月を100とした指数)は113で前年同月を7.1%上回り、13か月連続の上昇となった。前月比では1.1%低下

WebKIT 成約運賃指数

たものの、引き続きスポット運賃は高い水準で推移しており、消費税増税後の需要減退の影響は少ないようだ。

厚労省

教育訓練給付制度 大型・中型免許講座も受講費用の20%給付

厚生労働省では「教育訓練給付制度」を実施しており、この一環として大型・中型自動車の運転免許取得のための講座に對しても給付が行われている。業界では、トラック運転者の不足感が強まっているが、その確保・育成の上で活用できる。この制度は、指定の教育訓練講座を受講・修了した場合、支払った受講費用について、その20%(上限10万円)を雇用保険から受給できるもの。大型・中型免許取得のための講座のほか、荷役作業に必要な玉掛けやフォークリフトの運転技能講習なども実施されている。

からだ・メンタルヘルス
電話・Webで健康相談
お気軽にご利用を! **無料**

東京都トラック協会は、会員事業者の従業員などを対象に、メンタルヘルス関係を含めた各種健康相談に「24時間電話健康相談」を行っている。

24時間・365日年中無休で、利用は無料。メンタルヘルス関係の相談には心理専門職が相談に応じる。

◆電話相談窓口◆
フリーダイヤル0120-109-371
あわせて、健康情報に関するWebサイト「健康・こころのオンライン」(https://www.healthy-hotline.com/ログインID=tora)も利用可能。

東ト協

関東運輸局・エコモ財団
グリーン経営セミナー
7月8日

関東運輸局は7月8日、トラックをはじめとした運輸関係業界の全事業者を対象に「グリーン経営セミナー」を実施する。交通エコロジー・モビリティ財団との共催で行うもの。

時間は午後1時30分から4時30分まで、会場は同局共用第一会議室。参加費無料。定員120人(先着順)。参加申し込みは7月1日まで。国土交通省が推進している。

▽申し込み・問い合わせ先
関東運輸局交通環境部環境課(045・211-7267、FAX 045・211-7270)。
申込用紙に記入の上、FAX送信する。詳細は関連局ホームページを参照。

運輸 点描

警察庁は6月10日、「貨物自動車に係る運転免許制度の在り方に関する有識者検討会」第4回会合を開き、提言に向けた具体的記述案を審議した。記述案では、今後のあり方について安全性の確保、交通事故被害者を含めた社会的合意の見通し、海外事例との整合性などから比較検証。その結果、車両総重量3.5ト以上7.5ト未満の自動車運転免許について、貨物自動車を用いた教習を行う新たな免許区分を導入する案をベースに、さらなる総合的な安全対策の検討を進めていくことが適当としている。

免許区分案と取得年齢

	3.5t	5t	7.5t	11t
日本・現在	普通(18歳)	中型(20歳・普通免許取得後2年以上)	大型(21歳・普通免許取得後3年以上)	
A案	普通(18歳)	中型(20歳・普通免許取得後2年以上)	大型(21歳・普通免許取得後3年以上)	
B案	普通(18歳)	新規区分(18歳・普通免許取得後2年以上)	中型(20歳・普通免許取得後2年以上)	大型(21歳・普通免許取得後3年以上)
C案	普通(18歳)	新規区分(18歳・普通免許取得後2年以上)	中型(20歳・普通免許取得後2年以上)	大型(21歳・普通免許取得後3年以上)
EU指令	B(18歳)	C1(18歳)	C(21歳)	

⇒貨物自動車での試験・教習を受ける範囲

検討会の議事録によると、委員からは「皆さんの意見を集約すると、安全性を損なうことのない改正を目指す」ということとあれば、やはりC案となりそうだ。どんなことがあっても安全性については、い、という姿勢での仕組みの作り込みが

新たな免許区分創設の方向 3.5~7.5ト18歳で取得可能に

案を推す意見が相次いだ。C案、つまり新免許区分創設案は、貨物自動車が必要15時間より短い制限数とする方針も示した。提言の具体的記述案では、また、C案を採用した場合の総合的安全対策について、免許取得後の運転者講習や教育の強化のほか、事故防止や被害軽減のための装備拡充、運行管理・支援システムの充実にも取り組むべきだと指摘。

これを受けて、国土交通省と全日本トラック協会は同日の検討会に、トラックの事故削減に向けた総合安全対策の骨子案を提示した。対策では、衝突被害軽減ブレーキの装備義務付けの拡大を今年11月から順次適用するほか、運行記録計の装備義務付け範

囲を車両総重量7トクラスまで拡大し、運行記録計、ドライブレコーダーなど運行管理用機器の普及・拡大策を検討するとしている。また国土交通省が定める、初任運転者を含めた運転者指導監督指針を強化するとともに、全ト協は新規採用の運転者に対する教育実習のカリキュラム作成、実施体制の整備実施補助などを検討するとしている。

新制度施行のスケジュールについては、平成19年に施行された中型免許創設の改正が、施行まで3年間の周知期間を設けたことを例示。ただ、全ト協では3年をより前倒しするよう求めていく方針だ。(ジャーナリスト 伊集院 豪)

カメラは見ていた。その瞬間を!

YAZAKI
ドライブレコーダー
を付けてみませんか?

ご希望がございましたら、ご連絡下さい。

矢崎エナジーシステム 特約販売店
世田谷サービス株式会社

本社 03-5727-1600
板橋(営) 03-5916-3557
ホームページ http://www.setagaya-yss.co.jp
E-mail: postmaster@setagaya-yss.co.jp

東ト協 女性部総会

原本部長を再任

東京都トラック協会女性部は6月6日、東ト総会...

女性経営者ネットワーク構築へ



女性経営者ネットワーク構築への取り組み、松本本部長の再任に関する記事の続き。

東ト協 ロジ研総会

松本本部長を再任 統一テーマ「使命の追求」

東ト協ロジスティクス研究会は6月10日、東ト総会...



「オビニオン」を踏襲し、27年度の活動後に新し、27年度の活動後に新...

区立・品川学園で交通安全教室



東ト協 品川支部

東ト協品川支部(竹ノ内署)は6月21日、品川区の区立小...

スケアードシート方式で 事故の怖さ体験

品川交通安全協会が、品川交通安全協会が、品川交通安全協会が...

26年度第1回引越管理者講習 基本講習修了 81人が受講

東ト協引越専門部会(五十嵐良夫部会長)は6月11日、東ト総会...

優良認定へ受講が必須

7月に初の申請受付が行われる「引越事業者優良認定制度」では、過去...

運管試験事前講習会

申込期間 7月1～10日

東ト協は8月3日と10日に、平成26年度第1回運行管理者試験(8月24日実施)の事前講習会を開催する。

日程ボード

【7月1～15日】

協会日誌

【6月1～15日】

- 1日(火) 16時IIタレントラック専門部会通常総会(主婦会館プラザエフ)
2日(水) 14時30分II東京都「貨物輸送評価制度」評価認定発表(授与)セレモニー(ザ・ペニンシユラ東京) 16時II食料・酒類飲料専門部会通常総会(スクワール麹町)
3日(木) 10時30分II第14期物流経営士課程試験問題及び第15期カリキュラム検討会議(東ト総会会館)
4日(金) 17時30分II青年部幹事会(東ト総会会館) 15時II関東・甲信越重量部会通常総会(上諏訪温泉のほん)
5日(土) 9時30分受付開始II東ト協ドライバークンテュースト学科競技(東ト総会会館)
6日(日) 15時30分II取扱事業・積合専門部会通常総会(東ト総会会館)
7日(月) 物流セミナーII同通常総会II同懇親会II引越専門部会通常総会
8日(火) 木村専門部会通常総会
9日(水) 事務局部会長II紙パルプ専門部会通常総会
10日(木) ロジ研正副本部長会II同特別研修会II同通常総会II同懇親会
11日(金) 物流経営士課程II引越専門部会引越管理講習会II東京運輸支局・街頭検査に協力IIグリーン・エコプロジエクトセミナー(13日)
12日(土) 海上コンテナ専門部会定例業務委員会II同東京港周辺における違法駐車車両撲滅パトリール
13日(日) 出版・印刷・製本・取次専門部会通常総会II葛西駐車場利用者説明会
14日(月) 関東協青年部会常任幹事会II同通常総会II初任運転者特別講習(15日)

チームの結束力で 業界課題の克服へ



東ト協 通常総会・懇親会

東京都トラック協会は6月16日、平成26年度通常総会後に懇親会を開催し、会員事業者や業界関係者および政官界から多数の来賓が出席した。

冒頭、あいさつに立った大高一夫会長は、会長再任に当たり、引き続き「会員重視・支部重視」のスタンスで事業に取り組み方針を改めて強調した。その上で新たな執行部体制のもとで、「一つのチームとして」声を出し、知恵を出し、汗をかいて課題克服に邁進したい」と述べた。

懇親会には政官界から多くの要人が来賓出席。東京都の舛添要一知事はあいさつで「東京

来賓あいさつ

この後、全日本トラック協会の星野良三会長が乾杯の発声を行い、「東ト協の安全・環境、原価計算などの取り組みを全国に水平展開し、広げていきたい」と述べた。

懇親会に来賓出席したのは、自民党から東京都支部連合会の内田茂幹事長をはじめ小池百合子、松島みどり、石原宏高、中川雅治、丸川珠代、武

東京を世界一の街に



舛添氏

都民生活を支える物流の原動力としてご尽力いただき、感謝申し上げます。また災害対応では車両供給契約や物資輸送に係る協定などを締結し、より円滑に物資輸送を行っている。

舛添都知事

体制が整備できた。東日本大震災や伊豆大島の土石流災害でも、被災者支援のための救援物資輸送に多大なご協力をいただいた。

燃料高、しつかり対応



太田氏

「アベノミクス」が成功かどうかは、消費税増税問題を含めてしつかり対応し、トラックに配慮し、きめ細かく対応していかねばならない。しつかり(業界と)連携を取って、がんばりたい。

太田国交大臣

物流ルート確保のための緊急輸送道路沿道建築物の耐震化や、首都高速などインフラ老朽化対策を進めることにしている。

燃料高、しつかり対応

また、燃料が上がって非常に大きな問題になっているが、サーチャージといたっても行き届かず、もどかしい状況だ。この問題を含めてしつかり対応し、トラックに配慮し、きめ細かく対応していかねばならない。しつかり(業界と)連携を取って、がんばりたい。



廣田氏



又野氏

浅川次長はまず、トラック輸送を「産業経済の発展や都民生活を支える物流の原動力」と評価するとともに、東日本大震災後の物流の動きが一つの試金石。物流を増やすことが大事で、そのためには需要の反動減を抑え、景気経済を良くすることに全力を上げたい。

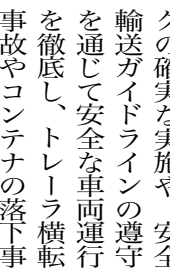
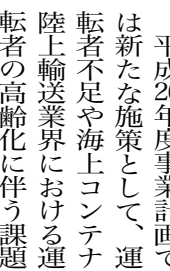
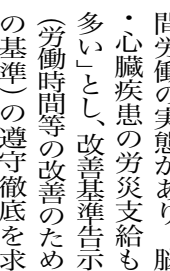
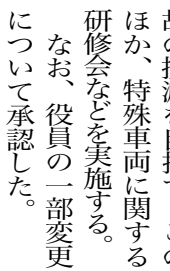
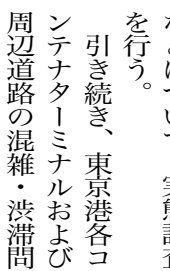
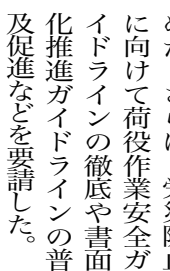


相浦氏



浅川氏

また、懸念される首都圏直下型地震への対応に言及し、「官民挙げての協調、連携関係の一層の強化を改めてお願いする」と協力を求めた。



また相浦部長は、今年発生状況の説明した上で、「これまでの努力が一部結果している部分も認められるが、トラック事故は第三者を巻き込む重大事故に至ることがあり、社会的にも大きな影響を及ぼす」と指摘。

特に自動車運転者は、「他産業と比較して長時間労働の実態があり、脳・心臓疾患の労災支給も多い」とし、改善基進告示(労働時間等の改善のための基準)の遵守徹底を求めた。さらに、労災防止に向けて荷役作業安全ガイドラインの徹底や画面化推進ガイドラインの普及促進などを要請した。

また建設現場における労災防止に向けて、引き続き玉掛技能資格や小型移動式クレーン運転技能資格の取得に対して補助し、取得促進を図る。さらに経営環境の改善に向けて適正運賃の収受に努め、エコドライブの推進など環境対策を推進する。

また建設現場における労災防止に向けて、引き続き玉掛技能資格や小型移動式クレーン運転技能資格の取得に対して補助し、取得促進を図る。さらに経営環境の改善に向けて適正運賃の収受に努め、エコドライブの推進など環境対策を推進する。

また建設現場における労災防止に向けて、引き続き玉掛技能資格や小型移動式クレーン運転技能資格の取得に対して補助し、取得促進を図る。さらに経営環境の改善に向けて適正運賃の収受に努め、エコドライブの推進など環境対策を推進する。

6月4日、東ト協総合会館
金谷部長を再任
 任期満了に伴う役員改選を行い、金谷進部会長(協和運輸)を再任し、副部会長に杉野健一郎氏(豊高運送)を新任し、高橋正治・沼尾一雄各副部会長を再任。

6月5日、東ト協総合会館
運転者不足など 実態調査
 平成26年度事業計画では新たな施策として、運転者不足や海上コンテナ陸上輸送業界における運転者の高齢化に伴う課題などについて、実態調査を行う。

6月3日/東ト協総合会館
過積載防止し安全確保
 鉄骨・橋梁輸送業界を取り巻く環境は、消費税増税で建設関連貨物の減少が見込まれる一方、老朽化した橋梁・トンネルの長寿命化修繕計画に伴う需要が予想される。平成26年度事業計画ではこうした情勢に即した研修会を実施し、問題意識の共有化を図る方針。また他の専門部会と合同で特殊車両通行許可制度に関する研修会を開催し、制度をめぐり課題について認識を深める。安全対策として積載物の適切な積み付け・固縛

および過積載の防止を徹底する。さらに全日本トラック協会鉄骨・橋梁部会と連携し、東京・名古屋・大阪など各都市間における部会員相互間の輸送調整を検討する。

6月4日、東ト協総合会館
海上コンテナ 専門部会
 平成26年度事業計画では新たな施策として、運転者不足や海上コンテナ陸上輸送業界における運転者の高齢化に伴う課題などについて、実態調査を行う。

6月5日、東ト協総合会館
運転者不足など 実態調査
 平成26年度事業計画では新たな施策として、運転者不足や海上コンテナ陸上輸送業界における運転者の高齢化に伴う課題などについて、実態調査を行う。

6月3日/東ト協総合会館
過積載防止し安全確保
 鉄骨・橋梁輸送業界を取り巻く環境は、消費税増税で建設関連貨物の減少が見込まれる一方、老朽化した橋梁・トンネルの長寿命化修繕計画に伴う需要が予想される。平成26年度事業計画ではこうした情勢に即した研修会を実施し、問題意識の共有化を図る方針。また他の専門部会と合同で特殊車両通行許可制度に関する研修会を開催し、制度をめぐり課題について認識を深める。安全対策として積載物の適切な積み付け・固縛

および過積載の防止を徹底する。さらに全日本トラック協会鉄骨・橋梁部会と連携し、東京・名古屋・大阪など各都市間における部会員相互間の輸送調整を検討する。

6月4日、東ト協総合会館
金谷部長を再任
 任期満了に伴う役員改選を行い、金谷進部会長(協和運輸)を再任し、副部会長に杉野健一郎氏(豊高運送)を新任し、高橋正治・沼尾一雄各副部会長を再任。

6月5日、東ト協総合会館
運転者不足など 実態調査
 平成26年度事業計画では新たな施策として、運転者不足や海上コンテナ陸上輸送業界における運転者の高齢化に伴う課題などについて、実態調査を行う。

6月3日/東ト協総合会館
過積載防止し安全確保
 鉄骨・橋梁輸送業界を取り巻く環境は、消費税増税で建設関連貨物の減少が見込まれる一方、老朽化した橋梁・トンネルの長寿命化修繕計画に伴う需要が予想される。平成26年度事業計画ではこうした情勢に即した研修会を実施し、問題意識の共有化を図る方針。また他の専門部会と合同で特殊車両通行許可制度に関する研修会を開催し、制度をめぐり課題について認識を深める。安全対策として積載物の適切な積み付け・固縛

および過積載の防止を徹底する。さらに全日本トラック協会鉄骨・橋梁部会と連携し、東京・名古屋・大阪など各都市間における部会員相互間の輸送調整を検討する。

6月4日、東ト協総合会館
金谷部長を再任
 任期満了に伴う役員改選を行い、金谷進部会長(協和運輸)を再任し、副部会長に杉野健一郎氏(豊高運送)を新任し、高橋正治・沼尾一雄各副部会長を再任。

6月5日、東ト協総合会館
運転者不足など 実態調査
 平成26年度事業計画では新たな施策として、運転者不足や海上コンテナ陸上輸送業界における運転者の高齢化に伴う課題などについて、実態調査を行う。

6月3日/東ト協総合会館
過積載防止し安全確保
 鉄骨・橋梁輸送業界を取り巻く環境は、消費税増税で建設関連貨物の減少が見込まれる一方、老朽化した橋梁・トンネルの長寿命化修繕計画に伴う需要が予想される。平成26年度事業計画ではこうした情勢に即した研修会を実施し、問題意識の共有化を図る方針。また他の専門部会と合同で特殊車両通行許可制度に関する研修会を開催し、制度をめぐり課題について認識を深める。安全対策として積載物の適切な積み付け・固縛

および過積載の防止を徹底する。さらに全日本トラック協会鉄骨・橋梁部会と連携し、東京・名古屋・大阪など各都市間における部会員相互間の輸送調整を検討する。

トラック事故速報 死亡事故

問い合わせ先：東京都トラック協会 運行管理課 ☎03-3359-3618

交差点右左折時は、横断歩道手前で必ず「一時停止」し、指差し呼称による左右の安全確認を徹底すること!!

日時	6月4日(水) 15時30分頃発生
場所	江東区内(都橋通り<都道>)
当事者	事業用大型貨物車(40歳代前半) × 歩行者(8歳児)
状況	
概要	事業用大型貨物車は、都道の信号機のある交差点を台場方向から国道357号線方向へ右折する際、左方向から横断歩道上を横断してきた歩行者と衝突し、轢過したものの。

雨天時は、いつでも危険に対応できるよう、速度を充分に落として運転すること!!

日時	6月8日(日) 4時40分頃発生
場所	瑞穂町内(国道16号線内回り)
当事者	事業用中型貨物車(男性33歳) × 看板等
状況	
概要	事業用中型貨物車は、国道16号線内回りを入間市方向から八王子市方向へ進行中、スリップし、路外設置中の看板に衝突したものの。

大高会長、副会長 11 氏を再任



「陸上貨物運送事業労働災害防止5か年計画」(25~29年度の2年度目を迎え、その目標(死亡者数108人以下、死傷者数1万2400人以下)達成に向けて各種対策を推進する。特に、増加傾向にある死傷災害の防止に向けて取り組みを強化する方針。

任期満了に伴う役員選任では大高会長を再任し



たほか、古屋芳彦・結城幸彦・彦田昌昭・浅井隆・天野智義・長井純一・志村正之・江森東・水野功・千原武美・原玲子の11氏を再任。また綿引正明専務理事、井出廣久常務理事

26年度 通常総会

陸災防東京都支部会

荷役労災など防止へ

陸上貨物運送事業労働災害防止協会東京都支部会は6月12日、東ト総合会館で平成26年度(第50回)通常総会(代議員会)を開催し、25年度事業報告・決算および26年度事業計画・予算などを承認した。また任期満了に伴う役員改選を行い、大高一夫会長(東京都トラック協会会長)を再任した。

大高会長は総会あいさ

調した。その上で、労災防止は「経営者に課せられた社会的責務である」とも、働く人々の安全と健康を確保しなければならぬ」と述べ、一層の取り組み強化を求めた。

26年度事業計画では、①事業場の安全衛生水準向上の取り組みの推進、②荷役運搬作業の災害防止、③交通安全増進対策の推進の4項目を重点に労災防止活動を展開するほか、安全衛生教育の徹底や安全衛生意識の高揚などを図る。

警視庁 死亡事故が連続発 防止対策の強化を

警視庁は6月に入り、トラックなどによる交通死亡事故が相次いでいることから、6月9日に東京都トラック協会および全国物流ネットワーク協会と緊急連絡会議を開催し、事故防止対策の強化を求めている。

都内では、5月中に事

業用トラック関与の死亡事故が5件発生。さらに6月に入り2日から5日までの4日間に、トラックなどによる死亡事故が6件発生した。

特に、6月4日には江東区内の交差点で事業用大型トラックによる死亡事故が発生し、下校途中の小学生が犠牲となる痛ましい事故が起きた。

この事故を受け、江東区長から舛添要一東京都知事に対して、6月6日付で江東区内における交通安全の確保に関する緊

交通事故統計 5月末累計 事業用貨物車 死亡事故157件 前年同期比22件増

警察庁の交通事故統計によると、5月末累計の事業用貨物自動車による死亡事故(第一当事者)は157件で前年同期比22件(16.3%)増加しており、引き続き前年を上回る状況にある。大型車種別にみると、大型

車が89件と最も多く、同12件(15.6%)の増加。中型車も54件で同8件(17.4%)増加しているが、普通車は7件で同5件(41.7%)の減少。これらの内数のトレイラは前年同期と同じ7件。死亡事故全体では1575件で同67件(4.1%)の減少。死者数は1608人で同83人(4.9%)少ない。こうした中で事業用貨物車による死亡事故が増加傾向にあるだけに、改めて事故防止の徹底が求められている。

今日から実践! 組合員27社の成功事例を掲載

事故防止対策のヒント

事故防止対策成功事例集

関東交通共済協同組合

今日から実践! 組合員27社の成功事例を掲載

事故防止対策のヒント

事故防止対策成功事例集

「もっと効果的な方法は？」
「ほかの事業者はどんな対策をしているんだろう？」
事故防止対策のそんな疑問にお答えします。

関東協・安全推進部では、小冊子『事故防止対策のヒント～事故防止対策成功事例集』を作成いたしました。関東協加入事業者27社のご協力を得てまとめたオリジナルの成功事例集です。
運行管理者のみなさまにご一読いただき、日頃の事故防止対策にお役立て頂ければ幸いです。

ご希望の方は、関東協・安全推進部まで
☎03-5337-1754
(月～金 9:00～17:00)

関東協 検索

みんなが助かる みんなを助ける

関東協

関東交通共済協同組合

東ト協連 第35期 通常総会

燃料共同購入を拡充 大口5割引継続を要望



事業環境にあるが、連合会事業は「概ね所期の計画に沿って遂行できたと報告した」と報告特

に大口・多頻度割引の最大5割引の継続を求める方針。

東ト協 運転免許取得促進へ 優遇制度の受付開始

東ト協は、平成26年度の新規施策として「運転免許取得特別優遇制度」を創設し、6月25日から受付を開始する

動向ファイル 5月分

●国土交通省 「道路の老朽化対策に向けた大型車の通行の適正化方針」を取りまとめ、全日本トラック協会に通行適正化への協力を要請する。

関東運輸局長表彰 26年陸運関係功労者 東ト協関係15人に栄誉

関東運輸局長は6月18日、横浜市中区の横浜開港記念会館で平成26年(第30回)陸運及び観光関係功労者関東運輸局長表彰式を開催した。

●全日本トラック協会、国土交通省に「トラック運送事業の新規許可手続要件の見直し等に関する要望書」を提出する。

東京都トラック運送事業協同組合連合会は6月17日、港区の第一ホテル東京で平成26年度(第35期)通常総会を開催し、25年度事業報告・決算関係書類と26年度事業計画・収支予算などを承認

また、高速道路利用事業に関して「概ね順調に推移している」とする一方、割引料金制度について26年度1年間の限定措置である「大口・多頻度割引の最大5割引の恒久化などの要望活動を展開し、特

東ト協関係15人に栄誉 東ト協関係15人を表彰。又、東ト協関係の受賞者は次の通り(敬称略、カッコ内は会社名・支部名)。

●東京都市トラック協会、平成26年度第1回理事会を開催し、各支部の扱いについて「東京方式」による内部組織化を審議・承認する。

●国交省、第2回「トラック産業の健全化・活性化に向けた有識者懇談会」を開催し、トラック運送者の公的資格制度として「トラックマスター」制度の創設を提案する。

アクセル君 No.748



東ト協関係の受賞者は次の通り(敬称略、カッコ内は会社名・支部名)。

●国交省、大型車両の通行適正化に関する省令の一部を改正する法律に基づくもので、通行許可の迅速化を図るとともに、制限合違反を繰り返す車両の使用の立入検査など監督を強化する(30日)。

Advertisement for Youkaen (株式会社 2-花園) featuring a truck and text about member benefits and services.

坊巷透話

ルポライター
飛鳥井 恭司

世界遺産登録1周年

富士山がユネスコの世界遺産に登録されて1周年。今年も大勢の善男善女が富士登山を目指すだろう。そのため、山開きを前に山梨県と静岡県の6月11日、「富士山弾丸登山」の自粛を呼びかけた。昨年は登山者約37万人のうち、弾丸登山が約1割だったという。

富士山は「富士山―信仰の対象と芸術の源泉」という名称で登録された。構成遺産25のうち三保の松原を除くと、すべてが信仰にかかわるところだ。

だが、富士山は当初、世界自然遺産として登録を目指した

富士山

語り継ぎ言い継ぎいかん

都内各地で山開きも

といわれており、観光資源としての色彩に比べ、信仰の影が薄いように感じられる。富士山信仰を支えた富士講の信者たちが築いた、都内に多く残っている富士塚(ミニ富士山)も、今は忘れられている。

ひと足早い山開き

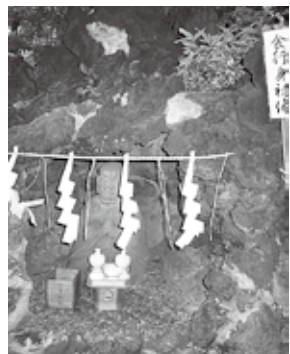
富士山は、だれでもが登れるものではなかった。登れない人たちにも富士登拝の喜びを感じてもらおう、というのが富士塚だ。富士山に見立てて築かれ、実際の富士山から運んだ石まで使われている。

この富士塚を築いたのが、富士講といわれる組織。江戸時代の最盛期には「江戸は多くて八百八講」「江戸にや講中八万人」と唄われたほどで、ミニ富士山も多く築かれた。

富士塚は、東京都をはじめ近県などに残っているが、都内が一番多く、国や都・区から有形民俗文化財などに指定されているものも多い。

東京・渋谷区の千駄ヶ谷(鳩の森)八幡神社で、「富士山」の山開きが6月3日(旧暦では今年6月29日)に行われた。

千駄ヶ谷富士として知られており、造りとしても浅間社、奥宮、小御岳身像などをはじめ、富士八海までも備える本格



身像は7合目に作られた洞窟に安置されている

古代から「信仰」の山

富士山は古代から信仰の山であった。火を噴く荒ぶる神・浅間大神(神仏習合で浅間大菩薩)の富士山に官位を贈つて鎮まつてもらおうとし、平安時代末には修験道の行者が登り始めて修業の山となり、仏教的な色彩も持つようになる(仏教的色彩は、明治時代の廃仏毀釈でなくなっていく)。

富士山信仰を広く広めたのが、富士講を興した江戸時代の行者・長谷川角行。江戸での流行病から病人を助けたといわれる。角行から6代目の食行身像(本名・伊藤伊兵衛)によって、富士信仰が爆発的に広まり、身像の弟子たちによってミニ富士山が築かれる(新田次郎『富士に死す』で身像人定までが記されている)。

勤勉、父母への孝、男女平等を説き、幕府の米価政策への批判や、仙元(浅間)大菩薩が3粒の米の種をまけば1粒万倍となつて万民の食物となると教えて、民衆の共感を博した。身像の教えに、日本的な殺霊信仰と結びついていたミロク信仰の一面が推察できるともいわれる。

ミニ富士山が昔ながらの自然な人の祈りで、本物の富士山につながっていることを思い出させている。

ポケット

湿原は乳色がよく似合う

湿原の草花たちも、梅雨の季節に咲いてくれます。目立つのはピンク色の「サワラン」です。「アサヒラン」ともいわれ、可憐に咲いてくれます。

黄色は「カキラン」、白く彩るのは「ミズチドリ」。これらは中間湿原ともいわれる、土壌の栄養が少なく場所を好むようです。

花ではありませんが、タンポポの種のように綿毛をつけた「ワタスゲ」は、湿原にモヤがかかるように白く浮きあがり、乳色の世界をよりロマンチック

『上毛』の風

南 東風

クに演出してくれまして。驚くことに食中植物「モウセンゴケ」も登場します。

小僧がこちらをにらみつけている感じがします。愛嬌のあるような、ないような、森の中の不思議な出会いですね。

◆「マント群落」◆

森の入り口には、低木などに巻き付くように、つる植物が顔を出しています。森に風の進入を防ぎ、その姿はマントを広げて立ちほだかっているようです。

つるは「ヤマブドウ」「サルナシ」が代表格で、どちらも実を食べることができません。「サルナシ」はキウイフルーツの原形ともいわれます。

動物たち、とりわけ熊や猿にとつては大好物の植物です。人は「ヤマブドウ」を自然発酵させ、「サルナシ」は焼酎で漬けて込み、朝に夜に、楽しみとすることにしています。

および周辺地域の海苔生産用具」として、国の重要有形民俗文化財に指定されています。

大森海苔のふるさと館



大森、品川、浅草と云えば?

館内には、江戸時代に大森周辺の海辺で始まった、海苔づくりに関する貴重な資料が多数展示され、「大森

館者が50万人に達したそうです。紙をすくように、海苔を板状にする伝統的な製法で、海苔づくりを体験できる大人気のイベントです。

◆大森海苔のふるさと館
住所: 大田区平和の森公園2-2
開館時間: 午前9時~午後5時(6月~8月: 午後7時まで)
休館日: 第3月曜日(祝日の場合は、翌日)、12月29日~1月3日
入館料: 無料
問い合わせ先: ☎03-5471-0333
ホームページ: <http://norinoyakata.web.fc2.com/>

千駄ヶ谷富士 1789(寛政五)年に築造されたといわれる江戸時代の富士塚の基本形式のもの。頂上近くに黒ボク(富士山の溶岩が配してある)



千駄ヶ谷富士として知られており、造りとしても浅間社、奥宮、小御岳身像などをはじめ、富士八海までも備える本格

少々古い話になるが、昭和50年に、菅原文太が主演した「トラック野郎」という映画が、シリーズで始まった。ハデハデの大型トラックの登場は、初め多くの人の度肝を抜いた。それなりに観客動員はあったらしいが、昭和54年の第10作で終わった◆菅原文太、愛川欽也らをスターにした、この映画を監督した鈴木則文さんが80歳で5月15日、亡くなった。「トラック野郎」なる言葉は、当時、トラック運転者の代名詞にもなったが、プロの運転者は大いに迷惑を被った。トラック運送のイメージを、大きく損なつたのも事実である◆昭和51年、全日本トラック協会が行つた「トラックドライバー意識調査」結果では、「プロ意識に徹したまじめ人間、働き者で善良な家庭人」像が浮かび上がっており、あの「一匹狼」像は出てこない◆映画の感想を聞いたところ、「現実と違う47・3%」「不愉快だ11・2%」だった。コメントに「プロは、仕事の厳しさと誇りをはっきり自覚している」と締めくくっている。娯楽映画とはいえ、プロの運転者のイメージを損ない、迷惑した事実は残る。